



群馬オペラアカデミー 2016
第四回農楽塾

春期受講生募集

2016年5月5日～5月8日 @ 群馬県邑楽郡板倉町
応募〆切: 2016年2月18日

農楽塾は「農作」と「音楽」を組み合わせた斬新なコンセプトの合宿型オペラアカデミーです。農作体験（田植えと収穫）を通じて地域の伝統や文化に触れ豊かな感受性を養う一方で、オペラ歌手中嶋彰子を中心とした世界トップレベルの国際的な音楽家や講師陣の指導の下、次世代の舞台人を目指して知識や技術の習得に励みます。民家や公民館で若手とプロの音楽家たちが食・住を共にし、様々な経験を分かち合うことで、参加者の皆さんひとり一人が、歌手として、指揮者として、あるいはコレペイトールや演出家など舞台上で活躍するアーティストとして、一段と成長することを目的としています。

2016年春開催
第四回農楽塾の特徴

春期の塾は、海外留学や国際的な活動など、ワンランク上の自分を目指し、世界に向けて第一歩踏み出すことを希望する若手歌手と、コレペイトールを目指すピアニストを対象とした勉強会です。今回の塾で優秀な成績を修めた受講生は、農楽塾・秋期演奏会第二弾「農楽塾オペラハイライト vol.2」のキャストや制作スタッフに選ばれる可能性もあります。

※過去の農楽塾の様子は中嶋彰子の公式サイト（プロジェクト→教育活動）で、「農楽塾オペラハイライト vol.1」の様子は、農楽塾のFacebook ページでご覧いただけます。

- ・ 中嶋彰子公式サイト: www.akiconakajima.org
- ・ 農楽塾 Facebook ページ: www.facebook.com/noura.juku

2016 年春合宿のポイント

講師

第四回目は、総監督中嶋彰子に加え、現在ウィーンで最も信頼を寄せられているヴォーカル・コーチの一人、エリック・マカニック氏と、日本を代表するオペラ演出家、十川稔氏を講師に迎えての開催となります。マカニック氏は 2007 年よりウィーン・フォルクスオーパーの専属コレペティートルに就任。以来、ダニエラ・ファツリ、宮廷歌手ハインツ・ツェドニック、セバスチャン・ホレチェックといったウィーンで人気絶頂の名歌手たちのコーチを担う他、劇場の演出稽古に欠かせないピアニストとして活躍しています。十川稔氏は、東京芸術大学で演技の指導にあたりながら、2014 年には千住明作曲の新作オペラ「滝の白糸」の初演、そして 2015 年 11 月には同オペラの再演を共に大成功に導いた演出家で、「滝の白糸」で主役を演じた中嶋が最も尊敬する日本人演出家です。

レッスン内容

3 泊 4 日の合宿では、マカニック氏が各参加者の受講希望曲の指導にあたり、十川氏がスズキメソッドを基本にした体作りの指導、そして中嶋がヴォーカル・テクニクの指導と語学指導を担当します。受講生は 3 つのグループに分かれ、3 日間、一日に 3 レッスンずつ各講師の元でトレーニングを行います。(1 レッスン=2 時間) 4 日目は講師との個人相談の機会が設けられるほか、実行委員会との交流を兼ねた発表会も開催されます。

合宿の特色

板倉南部公民館で和室の大部屋（男女別）に寝泊まりしながら、公民館内のホールや会議室でトレーニングを行います。食事は自炊が基本で、板倉町で収穫された新鮮な野菜、お米、手作りの味噌などを使い、実行委員会のメンバーと共に参加者全員で調理を行います。イベントには、草餅作りや田植え、バーベキューパーティーなどが予定されています。農楽塾では、会話に英語やドイツ語、イタリア語も使われるため、留学の際、あるいは海外で活動する際に役立つ「生きた言葉」が体験できるのも特徴です。また、講師陣と受講生が食と住を共にするため、講師と語り合う機会や講師の貴重な話を聞く機会、そして講師に助言を仰ぐことができる機会が多いのも農楽塾ならではの大きな特色です。受講生の選考で優先されるのは 3 泊 4 日の合宿に全日参加できる方ですが、一泊あるいは宿泊無しなど、今回は様々な参加スタイルも用意しています。



募集要項

【合宿期間】

2016年5月5日～2016年5月8日（※5月5日、板倉東洋大前駅10時集合）

【定員】

20名

【応募資格】

- 声楽家: 舞台歌手としての向上心が強い方。
- ピアニスト: 歌の伴奏を希望し、国際的な活動も希望されている方。

※2014年夏のオーディションの際に春期合宿にお誘いした方で、今回参加を希望される方は、noura.juku@gmail.com までご連絡下さい。

【合宿の流れ】

- ・受講生は3つのグループに分かれ、一日に朝昼晩の3回、1レッスンずつ合計3レッスンのトレーニングを行います。全日参加の方で、合計9レッスンを受講することになります。
- ・1レッスンは2時間単位になりますが、講師の判断でスケジュールが変更になる場合があります。予めご了承下さい。
- ・最終日の8日は、14時から発表会が開催されます。発表会終了後は、講師との個人相談の場が設けられ、その後、実行委員会や地域の方々との交流会が開かれた後、午後7時に解散となります。
- ・全日参加された受講生には、最終日、塾修了証書が授与されます。

【参加費用】 ※受講料、宿泊費、食事費込みの料金となります。集合場所までの交通費は、各自ご負担ください。

- 声楽家
 - ・3泊4日: 6万円
 - ・2泊3日: 5万5千円
 - ・1泊2日: 4万5千円
 - ・宿泊無しで全日4日間の参加: 5万5千円
 - ・宿泊無しで1日のみの参加: 2万円（※但し、最終日のみの参加は不可。）
- ピアニスト
 - ・3泊4日: 3万円
 - ・2泊3日: 2万7500円
 - ・1泊2日: 2万2500円
 - ・宿泊無しで全日4日間の参加: 2万7500円
 - ・宿泊無しで1日のみの参加: 1万円（※但し、最終日のみの参加は不可。）

【受講者選考方法】

- 声楽家: 音源及び書類選考
- ピアニスト: 書類選考のみ

※定員を超えた場合は、申込書の先着順となります。



【音源の送付】 ※歌手の方のみ

1年以内に録音したアリアや歌曲（最低2曲）をCDまたはDVDに焼き、申込書に同封してください。

【申込方法】

受講申込書に必要事項を記入し、歌手の方は音源を添えて、下記の住所までご郵送ください。また、アレルギーなどで特別な扱いが必要な方は、申込書郵送の際、合わせてお知らせください。実行委員会の判断により、場合によっては参加できない可能性もありますので、予めご了承下さい。

《お申込み先》

「農楽塾」2016 春期受講生応募係

〒374-0112 群馬県邑楽郡板倉町朝日野 1-15-7
わいわいネットワーク「農楽塾」

【申込み締め切り】

2016年2月18日（木）必着

【受講生選考結果の発表】

選考結果は、3月上旬、郵送にて本人宛に通知致します。

【参加費用のお振り込み先】

受講生に選ばれた方は、**2016年3月16日（木）**までに下記の口座に参加費用をお振り込みください。お支払い後に参加を辞退される場合、20%のキャンセル料を頂くこととなります。ご了承下さい。

●足利銀行: 藤岡支店 ・ 口座名義: ノウラジユク ・ 支店コード: 142 ・ 口座番号: 5018543

【各自で持参していただくもの】

- 楽譜のコピー:** 受講を希望するアリア（レチタティーヴォを含む）や歌曲、最低6曲の楽譜のコピーを、自分用と講師2人分、合計3部ずつ準備してください。
- リブレットのコピー:** 受講を希望する曲の歌詞とその和訳あるいは英訳のコピーを、自分用と講師1人分、合計2部ずつ準備してください。訳は手書きでも結構です。
- 足袋:** 十川先生のレッスンでは、足袋を履いて足踏みのトレーニングを行います。ストレッチ素材のものではなく、足裏が厚手の布で作られたオーソドックスな足袋を用意してください。
- トレーニングウェア&シューズ:** Tシャツ、短パン、レオタード、スウェットなど、伸縮性のある動きやすいウェアと、運動靴を用意してください。
- 女性の方:** 舞台用のハイヒールと稽古用のロングスカート
- 発表会用の簡単なセミフォーマル衣装:** 女性はロングドレス以外でも構いません。男性はジャケットと革靴を用意してください。
- その他:** 筆記具や宿泊に必要な入浴用バスタオル、洗面用具などは、すべて持参してください。

【お問い合わせ】

- E-Mail: noura.juku@gmail.com（担当: 高木朝子）
- 農楽塾公式 Facebook ページ: www.facebook.com/noura.juku